家畜としての

ザ♥松阪牛

エコな循環 農場見学 6/19

おじゃましたのは
明和町 中尾畜産さん

うし → 乳牛 / 肉牛

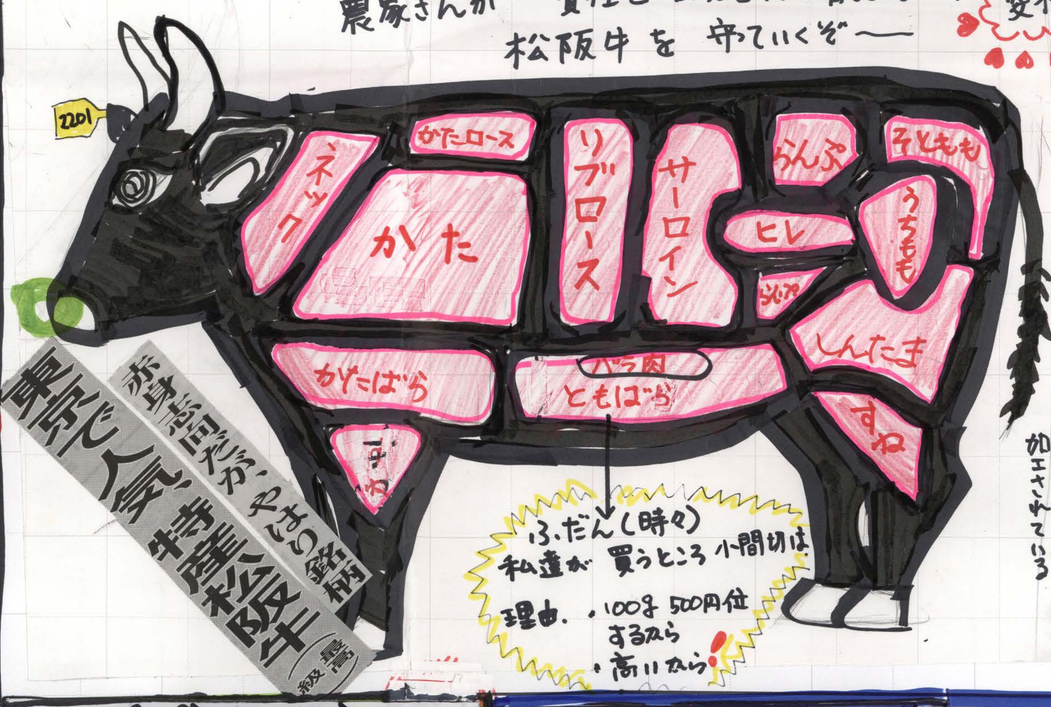
牧場でメス牛誕生 → 1年半で受精 → 妊娠10ヶ月 → 出産・搾乳開始 → 搾乳10ヶ月 → (出産後2ヶ月おいて又受精～搾乳のくり返し)

生産農家から仔牛買い入れ → 肥育 → 出荷 → お肉

※2015年に取り上げた伊勢たくあんは2年
愛知県の守口漬なら(?)年

3年!! これが松阪牛だ!

農家さんが 責任と自覚を持って育てている + 愛情
松阪牛を守っていくぞ～～



松阪牛とは

子うしの仕入れから出荷まで
松阪牛個体識別管理システムで管理され
決められた場所(くじだ川～宮川流域)で
育てられた牛で子供を産んでいない
900日以上育てられたメス牛のこと

骨 → スープ用に
肉とすじ → 食用に
内臓 → ホルモンとして売られている
皮 → かばん、お土産用に 加工されている

六月十九日

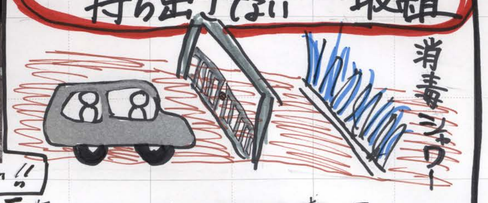
町内の酪農場へおじゃましました。
二、三〇〇頭もいる大規模酪農場です
機械も大きく牛舎のそうじをするのも
車や機械をつかっていました。
そういうところは、どんな風に牛を育てるのかとても興味がわきました。

飼料を運ぶトラック

中尾社長　案内してくれた山本さん

外から持ち込まない 持ち出さない 取組

マスクと ビニールの長グツで!!



消毒シャワー

牛のお世話
エサやり時間は朝と夕方で
つづ35時間位
あとはその他の作業です。
毛の抜いかえで一年に回春頂ブラシでマッサージ。
あとは出荷の前、毎日できないのは二三〇頭もいるから。

体調管理について
動物園の飼育員さんと一緒。
おうち飼っている犬やねこも。
鼻水が出たり、熱があったり元気がなくて動きたくないというのをエサやりの時によーく見ると山本さんが教えてくださいました。

首がかゆいと柵でこすっているかしこい牛

山本さんが手にのせて見せてくれた牛のごはん

エサやり器

牛が自分の鼻でおすと水が出てくる!!

エサについて
ほとんどがとうもろこし むぎ、ふすま(むぎの外のかわ)あとは大豆 塩 から
後は農家のヒミツ!!
夏は食欲不振になるのでビールを飲ませる事もあるそうです

いつも口を動かしているゆらとかは消化が悪いのでずーと食べている。

とうもろこしは見つけやすい

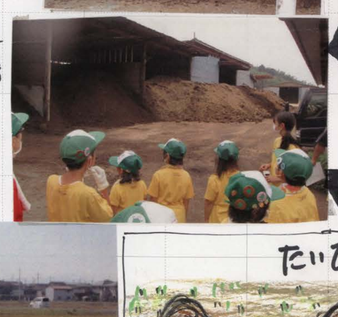
お手伝い、お手伝い!

うんちをする時は、この機械は三重県に4台しかないそうです

「たいひ」

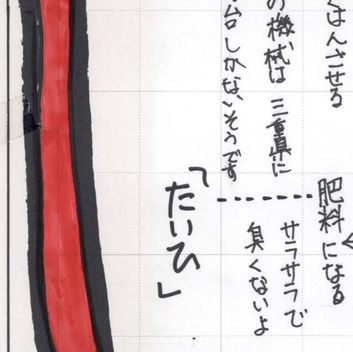
寝ながら 立ち上がる時 ふむふむ

牛舎のそうじでおかくずとうんちを集めて機械にかけて空気とまぜてかくはんさせる

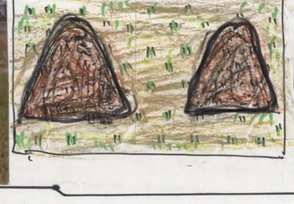


発酵させる → じゅんぐんに発酵 → 肥料になる

サラサラで臭くないよ



たいひ



牛舎の虫はどうかな

牛舎の外には、クモや他の羽虫がいた。牛舎の中にいる虫は、ハエしか気がつかなかった。牛は顔のまわりに、虫などがついたら耳でバタバタ」もおいはらい、体についた虫などは、しっぽをふってブルンブルンとしてはらっていた。とてもかしこい。

蚊はどうかな

フィリピンで蚊が原因の病気をなくすためにペットボトルで蚊取り器を作っているときき私達が作ってみました。

蚊は他の生物のエサになるけど人や動物の血を吸う事で子孫をふやしています。でもそれは動物やんにいろいろな病気もはこんでいる。こまった生物です。

"デング熱" マラリア

作ってみたよ 6/19 午後

家へ持ってかえってつくってみたけど(ほとんど)あまり効果がなかった。
調べてみるとつくる場所がまちがっていた。

答
- 寒すぎても暑すぎても活動しない
- 25℃～30℃が一番活発。

感想
- 結果は残念にさまざまで人間みたいでおもしろい。

更に疑問
- なぜ日本よりとてもあついフィリピンでたくさんとれたんだろう。

来年は気温と場所を考え作って人の役に立とうと思います。

牛舎の人たちに話を聞きました。

マックスバリューの人に説明をききました。

松阪牛まつり 11/27

牛舎の人たちに話を聞きました。
松阪牛祭りは、牛になるための品評会で五十頭の牛がいました。この牛は、百頭の中から予選で五十頭が選ばれて本選なのだそうです。顔にはまだひもがついていて、牛の毛なみと体のバランスが大事で、670～680kgがベスト。700kgをこえると価値が下がるそうです。わたす日まで大切に愛情こめて育ててきたので牛舎の人は少し悲しかったそうですが高く売れるとうれしいです。

明和町では 10月

特選松阪和牛について
とくせんになるのは全体の3～4%
900日以上長く肥育した牛だけにつけられる
15年は30頭生産
※でも後継者不足の問題が

出荷は
- せり市
- 東京へ出荷する相対取引
- 枝肉オークション

相対取引が一番多い。

明和町の大淀地区に名古屋の会社が大きい牛舎を作る計画があるそうですが、反対ののぼりが町内いっぱいたっています。

ありがとうございました。

多気郡JA 中山さん

売場のこと 10/2

お肉の先生は小笠原さんです。
売場には、松阪牛のお肉はありませんが9ヶ国から人がくる事がわかりました。
外国から冷凍で入ってきて最後お店に来ますがタマニアへ日本人が行きえさなど育てかたを指導しているそうです
売場では衛生面や温度管理に気をつけているそうです。
そして、冷蔵庫に入れたり切ったり味付けしたりしてお店に出しています。

※内臓肉は、真空パックでホルモンとしてまわりに売られます。

調べ中 学習中

ありがとうございました。

こどもエコクラブ壁新聞（平成　年度）

クラブ所在地 三重 都道府県 明和 市区町村

クラブ名 明和 イオンチアーズクラブ

（全国事務局使用欄：記入しないでください）